**野鳥の森遊歩道**

ここから始まる400mにも及ぶ自然の遊歩道は、紆曲してモラップ山の西斜面にある豊かな森の中へと進んでいきます。

野鳥の森（「野鳥の森」の意味）には、シジュウカラ、ヤマガラ、センダイムシクイ、ムシクイ類、ヤマゲラなど、さまざまな鳥類が生息しています。鳥は餌を求めて飛び立つため、朝に最も見つけやすくなります。　登山口近くの展望小屋からは、野鳥が水を飲みに集まる小さな池を見る事ができます。

暖かな季節になると、野鳥の森に様々な野草が咲き誇ります。春にはフクジュソウ、シラネアオイが咲き、夏にはウツボグサ、マイヅルソウ、コウライテンナンショウが咲きます。そして秋には、エゾトリカブト、アキノキリンソウ、キンミズヒキが開花します。

深く生い茂る森を進む遊歩道の所々からは、日本で2番目に大きいカルデラ湖である支笏湖を見る事ができます。